

社 報



新入社員紹介

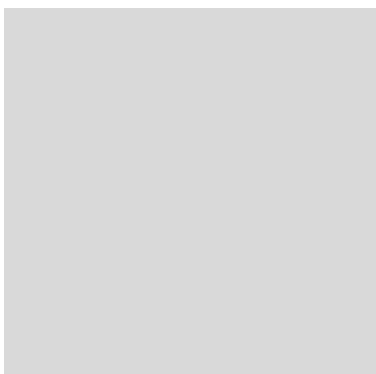


歓迎します！

新入社員の皆さん、「入社おめでとうございます」いよいよ学生生活に別れを告げて、社会人に第1歩を踏み出すわけです。

長い人生の中には、様々なことが起こると思います。良い事が起こるのは歓迎するとして、悩みや困難があった時は、初心に戻り、なぜこの職業を選んだのか、思い起こしてください。

そして人生を賭けて選んだ職業として、腕を磨き、堂々と一人前のプロとして通用する日が来るのを、心より期待します。



衣川 大貴
きぬがわ だいき

配属:浦谷部
京都府出身
須知高校出身
食品化学科卒
H2.2.21生
現場を見学し、
型枠の重要性
を知り、やりがい
を感じました。



通村 晋作
みちむらしんさく

配属:竹島部
鹿児島県出身
沖永良部高校
商業科卒
H1.11.8生
自らの手でモノを
作る喜びと達成感
を・・・持ち前の
体力で頑張ります。



吉岡 正樹
よしおか まさき

配属:浦谷部
京都府出身
京都学園高校
普通科卒
H2.1.2生
身体を動かす仕
事につきたく、
型枠大工として
頑張ります。



由良 健二
ゆらけんじ

配属:竹島部
兵庫県出身
香住高校
食品水産科卒
H1.11.19生
型枠は重要で、
やりがいのある仕
事、忍耐力と協調
性を生かします。



入社研修の風景

当社ホームページは <http://www.forbuild.co.jp> ご覧になれます。

緊張と緩和

人間は一日中、緊張し続けることが出来るのでしょうか。緊張状態が働いている間、毎日毎日続くとする、病気になってしまう気がします。

緊張と緩和は対になった言葉で、仕事の中で、常に緊張と緩和が繰り返されていると思います。

現場仕事ではいろんな状態・局面に遭遇します。そして、そのそれぞれ

の状態・局面で緊張感が変わっていきます。

緊張し続けていて事故が発生することもあるでしょうし、緊張しなければならぬ状態で、気をゆるめて事故が発生することもあります。

仕事の状態に応じて、的確に自分の状況を判断し、緊張感をコントロールする必要があります。ご安全に！

2008年 安全成績

■ 現場災害 H20.1.1-H20.4.4	
休業災害	----- 0
不休災害	----- 0
物損災害	----- 0
その他	----- 0
合計	----- 0
■ 交通災害 H20.1.1-H20.4.4	
人身災害	----- 0
物損災害	----- 0
合計	----- 0